

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

1項 商業費

2目 商業振興費

経済・雇用政策総室（内線：7890）→事業実施：経済通商総室

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考																
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源																	
鳥取県建設業 新分野進出支 援事業	55,223	54,871	352			69 <雑入>	55,154																	
トータルコスト	77,593千円（前年度 75,575千円）																							
従事する職員数	職員：2.7人、非常勤職員：3.9人																							
主な業務内容	普及啓発、相談対応、計画策定支援、補助金申請の審査・交付決定																							
<p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の概要 建設事業者等が公共事業依存からの脱却を目指して行う新分野進出の各種取組に対し、相談から事業化まで一貫した支援を行う。</p> <p>2 事業内容 (1) 建設業新分野進出アドバイザー設置事業（13,754千円） 企業OB等の専門職員が建設事業者等の新分野進出の相談、及び県内企業の経営課題に対応した支援施策の紹介などを行う。（経営相談窓口相談員も兼務） 経済通商総室、中部・西部・日野県民局に各1名（計4名）を配置 (2) 建設業新分野進出事業補助金（40,000千円） ・H20交付決定分（8,000千円） ・H21新規分（32,000千円） 建設事業者などが行う新分野進出の取組について、各段階（進出検討、企画開発、事業化支援）ごとに支援を行う。</p> <p>平成21年度の主な改正点 ・新分野進出に際して、新たに従業員を雇用する場合の人件費を助成対象に追加。（事業化支援型中に「新規雇用創出事業」を新設）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>内 容</th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>進出検討型</td> <td>新分野進出の検討に当たって、市場調査や専門家指導、試行など、事前の可能性調査・検討に要する経費の一部を助成</td> <td>2/3</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>企画開発型</td> <td>新分野事業の商品化に向けて行う、商品企画・開発・評価やマーケティング戦略策定に要する経費の一部を助成</td> <td>2/3</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>事業化支援型【拡充】</td> <td>新分野事業の事業化に際して、商品・サービスの販路開拓や人材育成・雇用に要する経費の一部を助成</td> <td>1/2</td> <td>220万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 建設業情報発信事業（351千円） 新分野進出を検討している建設事業者を対象に、新分野進出へ向けた検討方法などの講演及び既に新分野進出を行っている事業者による事例発表を行うセミナーを開催する。</p>									事業区分	内 容	補助率	限度額	進出検討型	新分野進出の検討に当たって、市場調査や専門家指導、試行など、事前の可能性調査・検討に要する経費の一部を助成	2/3	100万円	企画開発型	新分野事業の商品化に向けて行う、商品企画・開発・評価やマーケティング戦略策定に要する経費の一部を助成	2/3	200万円	事業化支援型【拡充】	新分野事業の事業化に際して、商品・サービスの販路開拓や人材育成・雇用に要する経費の一部を助成	1/2	220万円
事業区分	内 容	補助率	限度額																					
進出検討型	新分野進出の検討に当たって、市場調査や専門家指導、試行など、事前の可能性調査・検討に要する経費の一部を助成	2/3	100万円																					
企画開発型	新分野事業の商品化に向けて行う、商品企画・開発・評価やマーケティング戦略策定に要する経費の一部を助成	2/3	200万円																					
事業化支援型【拡充】	新分野事業の事業化に際して、商品・サービスの販路開拓や人材育成・雇用に要する経費の一部を助成	1/2	220万円																					